保善会の歩み

■明治38年(1905)

堺村相原、由比村宇津貫、横山村大船、3地域共有地 の三分割決定

- ■明治43年(1910) 学校林の経営開始、昭和30年までつづく
- ■昭和15年(1940) 大地沢共有地12町歩を都行林とする
- ■昭和30年(1955) 相原財産区管理会発足
- ■昭和33年(1958) 町田市制発足に伴い相原共有地を 堺村から相原財産区へ払下げ
- ■昭和43年(1968) 相原共有財産処分に関する協定書を町田市と締結し、 財産の一部を町田市役所新庁舎建設に寄附
- ■昭和44年(1969) 財団法人相原保善会設立
- ■昭和45年(1970) 町田市庁舎完成「青年の像」寄贈
- ■昭和51年(1976) 大地沢青少年センター開所
- ■昭和58年(1983) 学校法人相原保善学園相原幼稚園開園
- ■昭和61年(1986) 大地沢豪雪災害
- ■平成2年(1990) 「昭和の初期の相原の地図」完成 保険保安林に指定される
- ■平成17年(2005) 相原共有財産確定100周年記念行事実施 念願の事務所完成
- ■平成20年(2008) 大地沢豪雨災害 特例民法法人スタート
- 平成24年(2012) 一般財団法人移行登記完了
- ■平成25年(2013) 愛の家グループホーム完成
- 平成31年(2019) 財団設立50周年記念行事実施



人。街。夢



一般財団法人 相原保善会

東京都町田市相原町4450-5 TEL 042-783-5201 FAX 042-783-5251

人。往回夢 一般財団法人 相原保善会

事業と活動のご客内



http://www.aiharahozenkai.org/

森林・源流を守り、人づくりから、街づくりから・・・・夢ある相原へ

森林の 持続可能な 管理

・保有林の保全

目的と事業

・森林の再生

高齢者の 生きがいを 支援 相原保善会の 相原地域の 公益団体に 対する助成

児童及び 青少年の 健全な育成に 寄与する 教育文化の 向ト

街づくり 人づくり

相原保善会は、"100年以上の歴史ある山林管理"を中心に、設立の趣旨を尊重して管理財産の保全を期し、相原町地域において公益事業の推進、教育文化施設の充実並びに社会福祉事業の実施を通じて住民の福祉を図ることを目的としています。







- ■山林、公益緑地等の財産管理及び受託事業
- ■大地沢山林緑地の環境保全
- ・色彩豊かな森づくり事業 (植樹、育成、保護)
- ・間伐・枝打ち作業、下草刈り
- ・間伐材を使った製品づくり、販売
- ■境川源流域の整備
- ■散在地の管理
- ■不動産の管理
- ■児童及び青少年の健全な育成を目的とする事業
- ■教育文化の向上発展への寄与、貢献
- ■小学生林野体験学習の開催、協力 (植樹、鎌・ノコギリの使い方指導、巣箱の設置、 測定木調査など)
- ■相原地区教育振興会への助成 (ゆくのき学園、大戸小学校教育振興会、武蔵岡中 学校教育振興会、相原小学校教育振興会、堺中学 校教育振興会、あいはら幼稚園教育振興会)
- ■相原地域の歴史的な記録の保存 (「昭和の初期の相原の地図」発行)



- ■高齢者の生きがい支援、その他福祉に関する事業
- ■愛の家グループホームの運営
- ■相原地域51団体が行う公益事業への援助・助成 (町会、自治会、子ども会、スポーツ団体、 芸能・文化団体、老人会、学校教育振興会、 消防団など)
- 公益的施設の維持補修に関わる事業
- 相原保善会福祉まつり開催

- 相原ふれあいフェスタ助成
- ■消防団操法大会助成
- ★地沢青少年センターまつり協力
- 輪投げ大会の開催









